

29年度から地域とともに

未来の担い手を育てていく C.Sがスタート



「地域の方々は学校へ」
地域の方・学校による生徒支援

「地域連携」
互いの交流を豊かに

「生徒は地域へ」
地域づくりの一員

育てようチャレンジする力 つなごう日枝の輪

◎育てたい子ども像

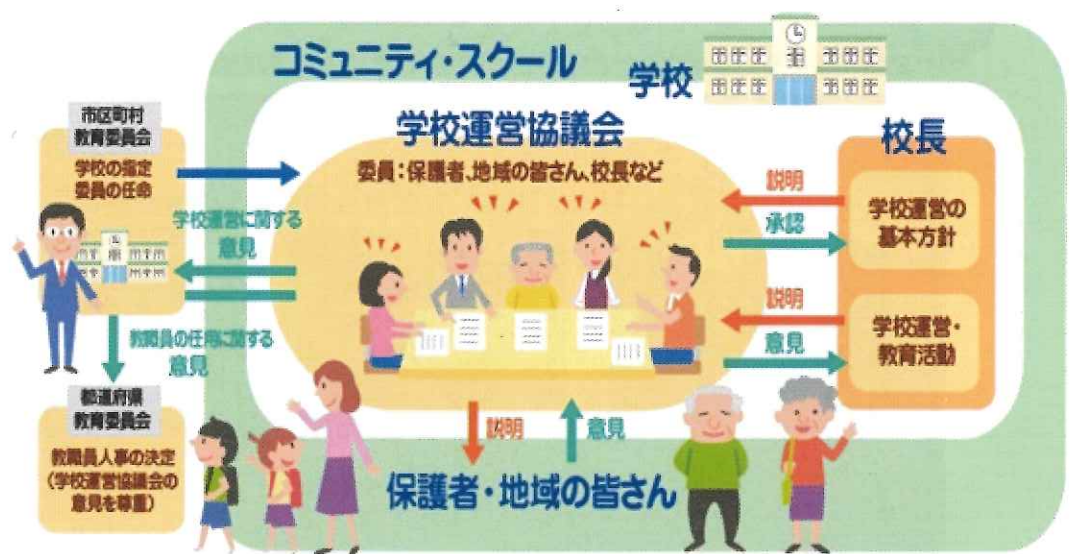
- ・笑顔で挨拶ができる生徒
- ・失敗を恐れずチャレンジする生徒
- ・話をしっかり聞ける生徒

◎地域では、大人も含めてつながっていく（行事等を通して）
まわりの大人が生徒に声をかけていく

《生徒の取り組みを認め、できたことや良くなったことを、ドンドン褒めていきましょう》

地域とともにある学校

学校運営に当たって、保護者や地域の皆さんの参画が仕組みとして保障されていることが他の学校との違いです。学校と地域が力を合わせることによって、互いに信頼し合い、それぞれの立場で主体的に地域の子どもたちの成長を支えていく、そんな学校づくり、地域コミュニティづくりを進めていくことが、コミュニティ・スクールの一番のねらいです。



(文部科学広報No. 154より)

湖南省立 日枝中学校

コミュニティ・スクール (C.S) のしくみで広がる魅力

生徒に とっての魅力

- 学びや体験活動が充実します。
- 自己肯定感や他人を思いやる心が育ちます。
- 地域の担い手としての自覚が高まります。
- 防犯・防災等の対策によって安心・安全な生活ができます。

保護者に とっての魅力

- 学校や地域に対する理解が深まります。
- 地域の中で子どもたちが育てられているという安心感があります。
- 保護者同士や地域の人々との人間関係が構築できます。

地域の人々に とっての魅力

- 経験を生かすことで、生きがいや自己有用感につながります。
- 学校が社会的つながり、地域のよりどころとなります。
- 学校を中心とした地域ネットワークが形成されます。
- 地域の防犯・防災体制等が構築できます。

教職員に とっての魅力

- 地域の人々の理解と協力を得た学校運営が実現します。
- 地域人材を活用した教育活動が充実します。
- 地域の協力により生徒と向き合う時間が確保できます。

日枝中学校 コミュニティ・スクール 全体構造図

